

令和3年1月20日

保護者各位

練馬区立旭丘小学校

校長 関口 一也

### 令和2年度学校評価について

日頃より本校の教育活動にご理解・ご協力を賜りましてありがとうございます。

現状を把握し、教育活動の成果と課題を確かめるために、児童と保護者の皆様を対象としたアンケート調査と、学校評議員の皆様による評価を実施いたしました。本日その結果をご報告いたします。

評価を通して浮かび上がった課題について、ご家庭と協力し改善を図り、教育の一層の充実に結び付けたいと思います。アンケート調査にご協力いただきましてありがとうございました。

#### 1 アンケート調査の結果

##### (1) 設問ごとの平均値

とても思う…4点 だいたい思う…3点 あまり思わない…2点 まったく思わない…1点  
わからない・無回答…0点として計算し、上から2桁の概数で表しています。

	児童	保護者
1	学校生活は楽しい。 3.4	お子さんは、楽しく学校に通っている。 3.4
2	授業にすすんで取り組んでいる。 3.3	お子さんは、学習にすすんで取り組んでいる。(家庭学習を含む) 3
3	授業はよく分かり、学習したことが身につけている。 3.3	お子さんは、基礎学力が身に付いている。(読み、書く、計算等) 3
4	勉強で分からないところは、ていねいに教わることができている 3.1	旭丘小では、個に応じた丁寧な指導がなされている。 3
5	運動や外遊びにすすんで取り組んでいる。 3.3	お子さんは、運動や外遊びにすすんで取り組んでいる。 3.2
6	すすんで返事をしたり、あいさつをしたりしている。 3.4	△お子さんは、すすんで返事をしたり、あいさつをしたりしている。 2.9
7	ルールやマナーを守って生活できるように気をつけている。 3.3	お子さんはルールやマナーを守って生活できるよう気をつけている 3.2
8	かたづけをすすんでし、ものを大切にしている。 3.3	△お子さんは、ものを大切にしている。 2.7
9	いじめやぼう力がない学校になるように努力している。 3.1	お子さんは、いじめやぼう力を行わないように努力している。 3.4
10	△悩みをお家の人や先生、相談室の先生に相談することができる 2.8	お子さんは悩みをお家の人や先生に相談することができる 3
11	事件や事故にあわないように安全に気をつけて生活している。 3.7	お子さんは、安全に気をつけて生活している 3.2
12	病気にかからないように、健康に気を付けて生活している。 3.6	お子さんは病気にかからないように健康に気を付けて生活している 3.5
13	友達の良いところを認め、だれとでも仲よくしようとしている 3.3	お子さんは友達の良いところを認めだれとでも仲よくしている 3.3
14	行事に参加して自分が成長したと感じている。 3.1	行事を通して、お子さんが成長したと感じている 3.5
15	連絡を保護者に伝えたり、連絡を先生に伝えたりしている 3.2	配布物等から学校の教育活動を把握し、協力しようと思っ掛けている 3.1
16	なかよし班活動ではみんなが楽しく行えるように努力している 3.2	△お子さんは、なかよし班活動を通して協力する力が身につけている 2.9

##### (2) 考察

- ・児童は、全体的に自己評価が高く、素直に前向きに考えている。
- ・児童の安全に対する意識の高さがうかがわれる。⑪
- ・児童、保護者とも、コロナ感染対策に意識して取り組んでいる。⑫
- ・悩みを相談できるかの問いに、否定的な答えが多い。アンケートを詳しく見ると、これは、高学年だけの問題ではなく2年生以上のどの学年にも一定数の否定的な答えが見受けられる。⑩
- ・保護者は、家庭で、あいさつやものを大切にする態度をより育てなければいけないと考えている。⑥⑧
- ・保護者は、今年度行った行事について肯定的な意見をもっている。
- ・なかよし班活動については、今年度は、学校公開がなく無回答が多かった。

2 回答結果から見た今後の課題について

教育上の課題については、学校での様子だけでなく、ご家庭でのお子様の様子やご家庭で取り組まれていることを理解しながら、学校と家庭とが連携し、取り組んでいきたいと考えております。

3ポイント未満の問	「あまりそう思わない」「全く思わない」理由として挙げられているご家庭での様子や、家庭でのご指導について <i>斜体は、学校のコメント</i>	学校評議員の皆様から頂いたご意見
<p>悩みをお家の人や先生、相談室の先生に相談することができる。</p> <p>児童の平均値 <b>2.8 ポイント</b></p>	<p>&lt;理由として挙げられているご家庭での様子&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無口なタイプ、あるいは、人見知りである。</li> <li>・学校での出来事を話すことができない、あるいは、悩みを大人に打ち明けられない様子がある。</li> <li>・何かあっても、自分で悩みを解決しようとしている。</li> </ul> <p>&lt;記入内容から捉えた家庭でのご指導&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールカウンセラーの先生に話を定期的に聞いてもらっている。</li> <li>・相談室の先生との交流が増えるよう、声を掛けている。</li> <li>・帰ってきたときの表情や態度から、なんとなく捉えているが、自分から言えるように願って接している。</li> </ul> <p>→相談の窓口は、たくさんあった方がよいと考えます。担任だけでなく、専科教員、養護教諭、学校生活支援員、心のふれあい相談員、スクールカウンセラー等、様々なスタッフがおります。チーム旭丘、一丸となってお子様を見守り、支援・指導に努めておりますが、気付かないこともあるかもしれません。お子様の様子でご心配がございましたら、学校までどうぞお知らせください。</p>	<p>子どもが抱く悩みを理解するためにも小さなかわり、ひと声かけることなどを広げていきたい。</p> <p>子どもへの声かけを大切にしていきたい。</p> <p>無関心が一番怖い。</p>
<p>お子さんは、すすんで返事をしたり、あいさつをしたりしている。</p> <p>保護者の平均値 <b>2.9 ポイント</b></p>	<p>全学級からの記入があり、学年問わず、課題となっていることがわかりました。</p> <p>&lt;理由として挙げられている家庭での様子&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分からすることが少ない。</li> <li>・挨拶だけでなく、返事も促されてする事が多々ある。</li> <li>・家に遊びに来て「おじゃまします」「おじゃましました」を言わない子がいる。</li> <li>・恥ずかしさがある。</li> <li>・「何と言ったらいいかわからない」と言うことが多い。</li> </ul> <p>&lt;記入内容から捉えた家庭でのご指導&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・返事やあいさつは人間関係の基本だということを、折にふれて説明し、しみこませていくことが必要だと思う。</li> <li>・親としても、自分からあいさつをするなど手本を示している。</li> <li>・挨拶ができていない様子を、その場で注意している。</li> </ul> <p>→学校では、毎月、「あいさつ運動」に取り組んでいます。あいさつ当番になった子供たちは、朝から、体育館前で、登校してきた児童に向け、さわやかな挨拶をおくっています。登校してくる子は、されたら挨拶を返す様子が多いです。中には、話に夢中になって挨拶を返さず、先生に声を掛けられる場面もあります。学校でも継続的に指導が必要だと捉えます。また、大人同士であっても、明るく挨拶を交わしながら、手本を見せられるようにしていきたいと考えます。マスクをしているので、どなたかわかりづらいところもありますが、学校でも粘り強く指導してまいります。ご協力ください。</p>	<p>あいさつはすぐにできるようになるものではない。指導において強制的なやり方はなじまない部分もある。継続的に指導を行っていくことが望ましい。挨拶週間の取組は評価できる。</p> <p>大人が手本を見せていく必要があるのではないか。学校とご家庭が協力し合って、挨拶の輪を広げるとよい。</p> <p>小中連携の課題として取り組めるとよい</p>
<p>お子さんは、かたづけをすすんでしたり、ものを大切にしたりしている。</p> <p>保護者の平均値 <b>2.7 ポイント</b></p>	<p>記入のうち、8割が3年生以下の保護者でした。</p> <p>&lt;理由として挙げられているご家庭での様子&gt;</p> <p>(片付け) ・片付けが苦手。・次々ともを出してしまう。進んで片づけられない。(ものを大切に)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鉛筆や消しゴムを使い切らずになくす。・消しゴムをばらばらにしたり、穴をあけたりする。</li> <li>・鉛筆を噛んでポロポロにする。</li> <li>・筆箱や下敷き、ノートの表紙に落書きをする。</li> <li>・プリント類が袋に入っておらず、ランドセルの底でくしゃくしゃとなっている。</li> </ul> <p>&lt;記入内容から捉えた家庭でのご指導&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・片付けやすい環境や収納を見直し、習慣を付けていきたい。</li> <li>・時間や時計を意識させ「何時になったらやる」という自発的な行動を促すようにしている。</li> <li>・ランドセルや連絡袋にしまうときに、一緒に丁寧に行っている。</li> <li>・永続的な声掛けをしていく。</li> <li>・不必要なものを捨てる判断と、物を大切にすることは、違うことをわかるよう伝えていく。</li> </ul> <p>→児童の発達段階や状況に応じて、学校でも自分のものの整理整頓、みんなで使うものの整理整頓について指導しております。得意・不得意の個人差はありますが、学校でも粘り強く声を掛けてまいります。</p> <p>→学期末の「大掃除」の取組を見ますと、どの子も一生懸命、取り組む様子があります。また、下学年の児童は、先生のお手伝いを楽しそうに、取り組む様子があります。お子様の様子に応じて、すっきりきれいにさせる機会を意図的に作りながら、どこにしまえばすっきりするかを考えられるように指導してまいります。</p>	<p>「物を大切にしよう」という指導には個々の児童の価値観もかわり、難しさがある。</p>
<p>お子さんは、なかよし班活動を通して協力する力が身に付いている。</p> <p>保護者の平均値 <b>2.9 ポイント</b></p>	<p>保護者の「あまりそう思わない」「全く思わない」理由として挙げられている家庭での様子や、家庭での指導について記述はありませんでした。</p> <p>→なかよし班での活動自体が制限されていることにより、お伝えできることが少なく、また、学校公開の機会も非常に少なかったため、身に付いていることの判断がつかなかったことと思います。学校公開の機会が少ない分、学校だよりや学年だより、HPでお伝えできるようにしていきます。</p>	<p>子供たちは今どうしているのだろう？と思っていたが、順応している様子が分かり感心した。</p>

### 3 その他 自由記述より

#### (1) 保護者の皆様から (斜体は、学校のコメント)

##### <学校公開>

- 学校公開や授業参観は子どもの成長が感じられるので、人数を分散させるなどして続けていただけたらうれしいです。
- 例年通りにはいかない中、体育・道徳参観など開いていただき感謝しています。今学期は体育参観で子どもたちの成長が見られたと思います。クラスのお友だちと力を合わせて頑張るといことで色々得るものがあつたように思われます。また作品展も楽しみにしています。
- 新型コロナウイルス感染症が終息されない中、分散型の参観にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。作品展も「体温を測る」「手指を消毒する」「マスク着用する」等、感染症予防対策へご協力をいただき、実施することができました。ありがとうございました。

##### <地域未来塾>

- 塾に行くことを嫌がり、通っておりませんが、地域未来塾の日を楽しみにしております。とてもわかりやすいそうです。

▲どんな内容かを事前に教えてほしかった。

- 地域未来塾は、今年度から始めた取組です。「東京ベーシックドリル」を活用し、前学年の既習事項の習得を目的に行いました。診断シートに取り組み、その結果から復習する内容が決まりました。計算領域を重点としましたが、児童によっては、計算領域だけでなく、数の仕組み等についても復習しました。取り組んだプリント類は、修了証とともに、持ち帰りますのでご覧ください。次年度は、診断シートを持ち帰るなど、復習の必要な内容を保護者の方にお伝えする方法を考えてまいります。

このほかにも貴重なご意見を多数頂戴しました。ここに掲載しきれませんが、次年度の計画を立てる際、参考にさせていただきます。私共教職員にとりまして、励みになるお言葉をいただいたことも申し添えます。ありがとうございました。

#### (2) 学校評議員の皆様から

- ・作品展は、テーマのもたせ方、切り口が素晴らしかった。
- ・消毒作業、行事の変更など、先生方の苦勞を理解できる。今後も子供たちのために教育活動にあたってほしい。
- ・行事は少ないが、工夫を凝らして実施しているのが分かった。昨年度と同様の内容は今後も難しいことが予測できるので、さらなる工夫が求められるであろう。
- ・城北中央公園への全校遠足がよかった。特に縦割り班活動がよかった。
- ・小規模校なので、教職員が児童一人一人によく目配りをしている。
- ・町会の活動は、休止状態である。活動の原点について改めて考えることができたという収穫もあった。コロナ禍を乗り越え町会の活動を良い方に向けていきたい。
- ・旭丘中学校では「朝読書」を行っている。継続性を踏まえ、小学校でも実施するとよいのではないか。